

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第75回 ビジネス文書実務検定試験 (7.11.23)

第 1 級

ビジネス文書部門 筆記問題

(制限時間15分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔 注 意 事 項 〕

1. 試験委員の指示があるまで、問題用紙と解答用紙に手を触れてはいけません。
2. 問題は□1から□8までで、3ページに渡って印刷されています。
3. 試験委員の指示に従って、解答用紙に「試験場校名」と「受験番号」を記入しなさい。
4. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
5. 試験は「始め」の合図で開始し、「止め」の合図があったら解答の記入を中止し、ただちに問題用紙を閉じなさい。
6. 問題が不鮮明である場合には、挙手をして試験委員の指示に従いなさい。なお、問題についての質問には一切応じません。
7. 問題用紙・解答用紙の回収は、試験委員の指示に従いなさい。

受 験 番 号

1

次の各用語に対して、最も適切な説明文を解答群の中から選び、記号で答えなさい。

- ① マルチウィンドウ ② VDT障害 ③ JISコード
④ プロパティ ⑤ 欧文フォント

【解答群】

- ア. 半角の英数字用の文字のデザインのこと。
イ. 主に電子メールで日本語を扱う際に利用される符号化方式のこと。
ウ. アイコンやプログラムなど、オブジェクトの属性または属性の一覧表示のこと。
エ. 主にWindowsで日本語を扱う際に利用される符号化方式のこと。
オ. 液晶画面などを見る作業を長時間続けることで引き起こされる、健康上の問題のこと。
カ. 文字・図形・画像などのデータをパソコンなどで編集・レイアウトし、印刷物の版下を作成する作業のこと。
キ. 画面上に複数の作業領域を表示し、同時に作業が進められる機能のこと。
ク. 文書から条件をつけて指定した文字列を探しだし、他の文字列に変更すること。

2

次の各文の下線部について、正しい場合は○を、誤っている場合は最も適切な用語を解答群の中から選び、記号で答えなさい。

- ① リッチテキストメールとは、メール本文の文字修飾に加えて、マークアップ言語を用いてページ編集ができるメールのことである。
② 無断コピーを防止する刷り込みが背景に施されている用紙のことを裏紙（反故紙）という。
③ Unicodeとは、ユーザが作成して、システムに登録した文字のことである。
④ 文頭（文末）表示とは、本文とは別に同一形式・同一内容の文字列をページの下部に印刷する機能のことである。
⑤ 分野ごとの詳細な用語を集めたかな漢字変換用の辞書のことを専門辞書という。

【解答群】

- ア. 偽造防止用紙 イ. 標準辞書 ウ. フッター
エ. ヘッダー オ. テキストメール カ. ユーザの設定
キ. HTMLメール ク. 外字

3

次の各問いの答えとして、最も適切なものをそれぞれのア～ウの中から選び、記号で答えなさい。

- ① 2月の異名はどれか。
ア. 如月 イ. 弥生 ウ. 卯月
- ② 8月の時候の挨拶はどれか。
ア. ヒグラシの声に季節の移ろいを覚えるころとなりましたが、
イ. 連日の暑さ厳しい折から、
ウ. アジサイも色鮮やかになってまいりましたが、
- ③ 「灯火親しむころとなりましたが、」とは、何月の時候の挨拶か。
ア. 9月 イ. 10月 ウ. 11月
- ④ 「日本語入力システムの切り替え」の操作を実行するショートカットキーはどれか。
ア. Ctrl + A イ. Ctrl + N ウ. Ctrl + Shift
- ⑤ ショートカットキー Ctrl + O により実行される内容はどれか。
ア. 下線 イ. ファイルを開く ウ. 上書き保存

- 4 次の〈A群〉の用語に対して、最も適切な説明文を〈B群〉の中から選び、記号で答えなさい。

〈A群〉

- ① チェックシート
- ② リード
- ③ フレームワーク
- ④ デリバリー技術
- ⑤ キーパーソン
- ⑥ 評価（レビュー）
- ⑦ サウンド効果

〈B群〉

- ア. プレゼンテーションの実施後に行う事後検討のこと。
- イ. プレゼンテーションの効果を高めるための、プレゼンターの話し方やアピール方法のこと。
- ウ. 論文や講演などでの導入部分のこと。
- エ. プレゼンテーションを企画する段階で行う、聞き手に関する事前調査のこと。
- オ. 契約の決裁権・決定権を持つ具体的な聞き手のこと。
- カ. リハーサルや本番の評価を次回に反映させること。
- キ. 話を分かりやすく説得力を持ったものにするためのロジカルシンキングにのっとった説明の進め方や枠組みのこと。
- ク. スライドのサムネイルを表示する領域のこと。
- ケ. 内容が目的に合致しているか、説明不足がないか、機器の準備など、点検項目を確認する表のこと。
- コ. スライドを表示する際やポイントとなる場面で、短く音を鳴らすこと。

- 5 次の各文の〔 〕の中から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ① 新しい業務の目標達成や問題解決のために、具体的な提案・活動予定・コンセプト（方針）などをまとめた文書のことを〔ア. 起案書 イ. 企画書 ウ. 提案書〕という。
- ② 〔ア. 見舞状 イ. 弔慰状 ウ. 推薦状〕とは、優れた人物や企業の資質や能力を評価し、採用を促すための文書のことである。
- ③ 〔ア. 申請書 イ. 委任状〕とは、証明書の交付や届けを自分の代わりに行使してもらう場合など、その代理であることを証明するための文書のことである。
- ④ 電子メールの使用において、メール本文と添付ファイルをコピーして、他の人宛てのメールを作成するときに押すボタンは、〔ア. 転送 イ. 移動〕ボタンである。
- ⑤ 特に必要のない限り、一文（句点までの文字の長さ）を60～80字程度を限度とし、なるべく短く文章を作成することを〔ア. 文書主義 イ. 簡潔主義 ウ. 短文主義〕という。
- ⑥ 〔ア. 忌み言葉 イ. 禁句 ウ. 重ね言葉〕とは、縁起が良くないので使うのを避ける語句のことである。
- ⑦ 「万障お繰り合わせのうえ、ご来臨賜りますようお願い申し上げます。」は、〔ア. 前文挨拶 イ. 本文 ウ. 文末挨拶〕の例である。
- ⑧ 下のように複数の文字を1文字分の枠の中に配置し、1文字として取り扱う編集機能を〔ア. 段落 イ. 組み文字 ウ. ドロップキャップ〕という。



6

次の各文の下線部の読みを、ひらがなで答えなさい。

- ① 相手を侮蔑するような言動は良くない。
- ② 彼の仕事に対する矜持は尊敬に値する。
- ③ 羞恥心を捨てて大声で歌った。
- ④ 出発前には、いい塩梅に雨が上がった。
- ⑤ 平和学習で語り部の話を聞いて戦慄を覚えた。

7

次の各文の〔 〕の中から、四字熟語の一部として最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ① この場所は〔**ア**. 山紫 **イ**. 蚕糸 **ウ**. 三枝〕水明の地で、心が洗われるようだ。
- ② 彼女の表情は意味〔**ア**. 慎重 **イ**. 深長〕で、何か秘密を隠しているようだった。
- ③ 〔**ア**. 譲位 **イ**. 情意 **ウ**. 上意〕下達の日本型組織には、弱点もあるという。
- ④ 若き日の祖父は、〔**ア**. 経世 **イ**. 警世〕済民の理想に燃えていた。
- ⑤ この製品は、〔**ア**. 思考 **イ**. 試行 **ウ**. 志向〕錯誤の末、ようやく発売にこぎつけた。

8

次の＜A＞・＜B＞の各問いに答えなさい。

＜A＞次の各文の下線部の漢字が、正しい場合は○を、誤っている場合は〔 〕の中から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ① 彼は自身の能力を課代評価している。〔**ア**. 課題 **イ**. 過大 **ウ**. 仮題〕
- ② 将軍は教皇突破を命じた。〔**ア**. 強行 **イ**. 恐慌〕
- ③ 旧姓期を過ぎると症状が落ち着く病気もある。〔**ア**. 旧制 **イ**. 救世 **ウ**. 急性〕
- ④ イベントの正解を祈念する。〔**ア**. 政界 **イ**. 盛会〕
- ⑤ この問題集は最新の改訂版だ。〔**ア**. 改定 **イ**. 海底 **ウ**. 開廷〕

＜B＞次の各文の下線部の読みにも最も適切な漢字を選び、記号で答えなさい。

- ⑥ 全国大会の開会式で選手せんせいを行う。〔**ア**. 専制 **イ**. 先制 **ウ**. 宣誓〕
- ⑦ 新たに海外はけん事業を展開する予定だ。〔**ア**. 派遣 **イ**. 覇権〕
- ⑧ 株式会社はえいりを目的とした活動を行う法人だ。〔**ア**. 鋭利 **イ**. 営利〕
- ⑨ 海外の系列会社にしゅっこうすることになった。〔**ア**. 出港 **イ**. 出向 **ウ**. 出航〕
- ⑩ 実力がはくちゅうしている試合だ。〔**ア**. 伯仲 **イ**. 白昼〕

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第75回 ビジネス文書実務検定試験 (7.11.23)

第 1 級

ビジネス文書部門 実技問題

(制限時間20分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

〔 書 式 設 定 〕

- a. 余白は上下左右それぞれ25mmとすること。
- b. 指示のない文字のフォントは、明朝体の全角で入力し、サイズは12ポイントに統一すること。(12ポイントで書式設定ができない場合は11ポイントに統一すること。
ただし、プロポーショナルフォントは使用しないこと。
- c. 複数ページに渡る印刷にならないよう書式設定に注意すること。

〔 注 意 事 項 〕

- 1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
- 2. A4判縦長用紙1枚に体裁よく作成し、印刷すること。
- 3. 訂正・挿入・削除・適語の選択などの操作は制限時間内に行うこと。

オブジェクトやファイルなどのデータは、
試験委員の指示に従い、挿入すること。

受 験 番 号

第75回 ビジネス文書実務検定試験

(7. 11. 23)

第1級 ビジネス文書部門実技問題 (制限時間20分)

【問 題】 次のⅠ～Ⅳに従い、右のような文書を作成しなさい。

Ⅰ 標題の挿入

出題内容に合った標題のオブジェクトを、用意されたフォルダなどから選び、指示された位置に挿入しセンタリングすること。

Ⅱ 表作成

下の資料A・B並びに指示を参考に表を作成すること。

資料A 単位 設置予算額：千円 電球数：千個

エリア	設置予算額	電球数
音色の森	5,770	650
夢の泉	1,920	90
巨大ピラミッド	15,000	1,200
虹の向こう	10,610	830
ふわふわタウン	990	430
未来ポート	3,800	280
ソーレの丘	7,320	1,050

トル

資料B

単位 作業日数：日

エリア	演 出	作業日数
音色の森	3 マッピングと融合した音と灯りのステージ	20
夢の泉	虹色の光を大噴水にあてた幻想的なショー	10
虹の向こう	鮮やかに彩られた全長約1キロメートルの道	10
ふわふわタウン	雪の世界を表現したシャボン玉とライトアップ	15
未来ポート	動きに反応する光のインスタレーション	20
ソーレの丘	リフトから見下ろすキラキラと輝く光	25

斜面

指示

1. 表は、行頭・行末を越えずに作成し、行間は、2. 0とすること。
2. 罫線は右の表のように太実線と細実線とを区別すること。
3. 表の枠内の文字は1行で入力し、上下のスペースが同じであること。
4. 右の表のように項目名とデータが正しく並んでいること。
5. 表内の「電球数」と「設置予算額」の数字は、明朝体の半角で入力し、3桁ごとにコンマを付けること。
6. ソート機能を使って、表全体を「設置予算額」の多い順に並べ替えること。
7. 表の「設置予算額」の合計は、計算機能を使って求めること。
8. 表の「未来ポート」の行全体に網掛けをすること。

Ⅲ テキスト・オブジェクトの挿入

1. 挿入する文章は、用意されたフォルダなどにあるテキストファイルから取得し、校正および編集すること。
2. 出題内容に合ったオブジェクトを、用意されたフォルダなどから選び、指示された位置に挿入すること。

Ⅳ その他

1. 問題文にある校正記号に従うこと。
2. ①～⑩の処理を行うこと。
3. 右の問題文にない空白行を入れないこと。
4. 右の問題文の a に当てはまる語句を以下から選択し入力すること。

夢の泉

虹の向こう

音色の森

オブジェクト（標題）の挿入・センタリング

当園では、開業10周年を記念して、イルミネーションの設置を企画しています。そこで、来場者に人気のある6エリアについて、演出と設置予算額をまとめました。

エリア	演	出	電球数	設置予算額
①各項目名は、枠の中で左右にかたよらないようにする。				
③左寄せする（均等割付けしない）。				
合計				
②枠内で均等割付けする。		④右寄せする。		

▶単位 電球数：千個 設置予算額：千円

輝くイルミネーションは、幻想的な光景で多くの人を魅了し続けてきました。当園では、最新AIの技術を用いた演出を取り入れたいと考えています。その一つとして、エリア内全体をアートとして表現し、来園者が没入感を味わうことができるインスタレーションを導入します。さらに、動作に反応して照明が変化したり、専用アプリとエリア内が連動したりする体験型イルミネーションを作ります。施設全体のブランド価値の向上を目指して、来園者の心に深く残る演出を提案します。

電球の数が最も少ないエリア
は、 2 です。

調光機能の進化により、点滅のパターン数や色の種類が増えました。輝度も高くなり、電球の**方法配置**を工夫することで、少ない個数でも効率の良い飾り付けが可能となります。

⑧ 枠を挿入し、枠線は細実線とする。

⑨ 枠内のフォントの種類はゴシック体、
サイズは12ポイントとし、横書き
とする。

オブジェクト
(イラスト) の挿入位置

⑥取得した文章のフォントの種類は明朝体、サイズは12ポイントとし、2段で境界線を引かずに均等に段組みをし、「輝」を2行の範囲で本文内にドロップキャップする。

⑦一重下線を引く。

資料作成：掉山^{どうやま} 俊太 ← ⑩明朝体のひらがなでルビをふり、右寄せする。